

上士幌町 子ども教育ビジョン



全ての子どもたちは、「たくさんの素晴らしい力」を秘めています。この町に住む私たちは、その力を伸ばすことができるよう努め、大人も子どもも、ともに成長し合う地域づくりを目指します。

この町には、「健康で明るく、知性に富み、自主的で郷土を愛するたくましい子」を育てるとい学校教育目標と、「豊かな心情と健康な体を持ち、自らを高め、住みよい郷土をつくり出す人」を育てるとい社会教育目標があります。これらの目標を達成するために、具体的な“目指す子ども像”を定め、おおむね10年後を見据えた教育環境の整備や施策をまとめた構想として、「上士幌町子ども教育ビジョン」を策定しました。

目指す子ども像

- 1 確かな学力と応用力を身に付け、夢に向かって人生を歩むことができる子
- 2 郷土の歴史を学び、伝統・文化を大切にし、郷土を誇れる子
- 3 厳しい環境に負けない、たくましい心と体を持つ子
- 4 豊かな発想力を持ち、自分の考えを表現できる子
- 5 お互いの個性を認め尊重し合い、思いやりと感謝の気持ちを大切にできる子

“目指す子ども像”を実現するための基本的な条件整備

- ① 学校・家庭・地域が連携・協力して、子どもたちを見守り育む体制づくりを進めます。
- ② 地域全体で子どもを育てる基盤づくりをするため、開かれた学校づくりとして、コミュニティ・スクール制度の活用を進めます。
- ③ 保護者に対する子育て支援や学習機会を増やし、家庭教育の充実を図ります。
- ④ 登下校時の交通安全や不審者対策などの安全・安心の確保に努めます。
- ⑤ いじめ、体罰、虐待の根絶に向けて、未然防止や早期発見などの的確な取り組みを進めます。
- ⑥ 関係機関や団体と連携し、郷土の豊かな自然や恵まれた産業について理解を深める機会をつくります。
- ⑦ 町民自らの知識・技術・知恵などを、次世代を担う子どもたちとその家庭へ伝えていくことができる生涯学習社会をつくります。

《“目指す子ども像”を実現するための重点的な取り組み》

知



平成24年度『かみっ子ふるさと体感塾』
“生活体験合宿”

1 確かな学力と応用力を身に付け、夢に向かって人生を歩むことができる子

- 変化の激しさが一層増していく社会の中で、学校・家庭・地域がそれぞれ責任と役割を持ち、夢に向かって人生を歩んでいくための学力や応用力を身に付ける活動を推進します。
- ① 幼児期から外国語(英語など)に慣れ親しむ機会を中心として、国際理解教育を推進します。
 - ② 幼児期から高校まで一貫した教育活動を推進します。
 - ③ 教職員の資質向上や授業改善に向けて、研修や研究の機会を充実します。

2 郷土の歴史を学び、伝統・文化を大切にし、郷土を誇れる子

- ① 関係機関や団体と連携・協力し、基幹産業に触れ合う機会を設け、生まれ育つ地域の仕事を理解する取り組みを拡充します。
- ② 町の教育的な資源の発掘に向け、各関係機関や団体を有機的に結ぶコーディネーターの育成に努め、郷土を学ぶ機会を拡充します。
- ③ 町の面積の約8割を占める国立公園の豊かな自然を活かした体験活動を拡充します。
- ④ 先人が築いてきた郷土の歴史を学び、自らが生まれ育つ郷土への理解と誇りを育みます。

郷土



平成26年度『かみっ子ふるさと体感塾』
“産業体験”

心・体



平成26年度『放課後子ども対策事業』
“ミニバレー教室”

3 厳しい環境に負けない、たくましい心と体を持つ子

- ① 体力の向上を目指して、スポーツの振興を図り、地域の指導者の協力と新たな指導者の育成を行い、少年団活動や部活動の活性化を図ります。
- ② 少年団活動や部活動などによる体力や技術力の向上を目指し、幼児期から高校までの活動を継続できる環境を整備します。
- ③ 自然環境を活かし、北国で生きる知恵や喜びを伝える機会を拡充します。
- ④ 関係機関や団体が有機的に結びつく中で、健康に関する教育や食育を推進します。

発想力 表現力



平成25年度『わくわく子育て講座』



平成26年度『めざせ!! 昆虫博士』

4 豊かな発想力を持ち、 自分の考えを表現できる子

- ① 人間性と社会性を育むため、積極的に町内外での交流の機会を設けます。
- ② 新たな情報機器に対応した情報教育を拡充し、正しく情報を理解して処理できる能力を養います。
- ③ 学校や日常生活の中で多くの人と関わり、コミュニケーション能力を向上させるように努めます。
- ④ 急速に発展する情報技術に対応できるよう、保護者向けの学習機会等の充実を図ります。
- ⑤ 感性を磨き、情緒が豊かになるための基盤として、読書活動の普及啓発に努めます。

5 お互いの個性を認め尊重し合い、思いやりと感謝の気持ちを大切にできる子

- ① 様々な体験活動を通して、自分の個性を磨き、お互いの個性に触れ、それを大切にできる資質を育む機会を拡充します。
- ② 一人ひとりの個性や能力を伸ばすため、乳幼児期から自立まで一貫性のある特別支援教育の充実を図ります。
- ③ 家庭での子育ての向上に資するため、保護者の学習機会の拡充を行い、家庭の教育力向上を目指します。
- ④ 芸術や文化に触れる機会を通し、情操教育などの機会拡充に努めます。
- ⑤ 農業が盛んな本町の特性を活かして、家畜などに触れる機会を拡充し、「いのち」と「たべもの」などに感謝できる取り組みを推進します。
- ⑥ 「いのち」の大切さを伝えるため、地域や学校での取り組みを効果的に推進します。

個性



平成25年度
『芸術鑑賞事業 子ども向けコンサート』



平成26年度『上土幌中学校“育児”授業』